

# ハナノキ

愛知県福祉事業団体情報誌

2026  
新春号  
No.223  
Winter

特集

常滑市指定有形文化財

## 廻船問屋 瀧田家

常滑の産業とともに栄えた  
江戸～明治期の廻船問屋

今日、常滑と言えば、常滑焼の焼物の町であるとともに、中部国際空港セントレアの空輸・空の物流拠点としても知られるが、かつて江戸時代から明治時代初期にかけては、港町・常滑湊として江戸～三河・伊勢～大阪を結ぶ廻船問屋の一大拠点でもあった。その物流の輸送手段は、積載量七百石～千石（105t～150t）ほどの弁財船などと呼ばれる木造の帆船。常滑湊一帯にはその船を4～5艘ほど所有する廻船問屋がいくつもあった。ここ瀧田家は、そうした廻船問屋の代表的なお屋敷のひとつ。江戸時代・嘉永二年（1850年）の4代目より続いた代表的な廻船問屋の建物を常滑市が譲り受け、復元整備し、平成12年（2000年）4月より公開している。

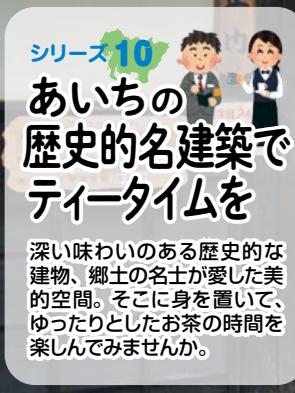


今号のNPOのひと

病院に入院している子どもたちや  
そのご家族に笑顔を届けます。

特定非営利活動法人 ふくふくばるーん  
運営代表・理事／大竹由美子さん(右) 運営スタッフ／西山貴洋さん

# 代々の“金左衛門”から“あゆち”まで 江戸期以来常滑の産業を支えた 海運業・廻船問屋の歴史に触れる



常滑駅を降りて、大きな招き猫の頭のオブジェ「とこにゃん」から入る“やきもの散歩道”を10分ほど廻ると、廻船問屋 澤田家がある。入口は、ケサワ(土管を焼く時、熱による変形を防ぐために土管の間に挟んだ焼台(廃材))が埋め込まれた「でんでん坂」を下る中ほど。昔の海運と言えば海上で物を運ぶ手段だけを思いがちだが、実は弁財船 자체が寄港地ごとに商取引のやりとりをしながら運行する商社機能も果たしていた。その昔、すぐ近くに常滑湊が臨まれた澤田家が見ていたのはそうした商流・物流一体のダイナミズムだった。

## ◆静かな縁側で聞く澤田家代々の歴史

大きな看板のある門を入ると、典型的な日本家屋の縁側に座布団が2つ。11月にしては温和なこの日、恒川尚広さんからこの縁側に腰掛けて、お話をうかがう。

「このお屋敷は、澤田家が廻船業を始めた四代目・金左衛門が1850年代に大地震(嘉永7年・1854年の安政東海地震か)の後に建てたもの。土蔵や離れもある江戸時代中期の様式のお屋敷です」(恒川)。

その代々の歴史を廻ると…18世紀初頭から続く澤田家は、五代目・金左衛門の頃には4艘の廻船を所有し、幕末から明治維新の頃にはさらに経営を拡大。明治5年(1872年)に開業した木綿問屋が成功を収めたが、大手資本の洋式帆船の登場や、鉄道輸送などの発達とともに、明治16年(1883年)には、七代目で廻船業から撤退している。最後の当主は八代目・澤田英二氏。廃業後も英二氏一家はしばらくここに居住していたが、最終的に一家が東京に移った後、ここはほとんど廃屋に。

「常滑市では、このお屋敷に保存されていた多くの古文書等とともに、これを最終的に引き継がれた英二さんの娘・あゆちさ

んより譲り受け、屋敷を復元・整備。主屋・土蔵・離れを常滑市指定有形文化財とし、平成12年(2000年)に歴史資料館として一般公開しています」。

## ◆船自体が問屋・商社の機能を果たす

澤田家の1階“くど”のある土間から座敷に上がると、算盤の置かれた帳場、その隣の座敷には積載量八百石(120t)の弁財船の精巧な模型が置かれている。

「これほどの船でも、乗組員はわずか9人ほど。\*船頭(せんどう):船長・責任者、\*表仕(おもてし):航海士、\*賄(まかない):事務長、\*水主(かこ):一般的の船乗り数名、\*親父(おやじ):現場指導者、といった役割分担だったそうです」。

江戸期の最初の頃はまだ土管自体が作られておらず、常滑湊から積み出されていたのは、汲取式便所の便槽となる大型の瓶がほとんど。それらは九州や東北などでも見つかるので、常滑製が全国的にもかなりのシェアを占めていたらしい。

「商いの利益では、常滑から出荷する品物の運賃がひとつ。他には“拾い荷”と言って、寄港する各地の特産品を集荷して他の

所に運ぶ運賃、いわゆる宅配便方式。それから“買い積み”と言う、船が自らの判断で各地で品物を買付け・仕入れて別の所で売却するやり方がありました」。

つまりは、船自体が問屋・商社の機能も担っていたことになる。今では陸送のトラックで、納品先からの“帰り荷”をマッチングするサービスがあるが、積荷スペースを常にカラにしない発想はその頃からすでにあったというわけだ。

## ◆各地の特産品を扱う物流の花形に

「航海は、鳥羽・上方方面から、伊豆、下田、浦賀、江戸などを結ぶ航路で一週間から10日ほど。天候によってはそれ以上に、1艘が年平均5航海ほどのサイクルで運用されていました。興味深いのは、買い積みの帳簿での『なぜ利益が無いのに運んだ?』という謎。それは、航海中に相場が変わり、損になるケースもあったため、と日本福祉大学の知多半島総合研究所の文献調査から分かっています」。

扱う品も、最初は大型の瓶から始まったが、やがて伊勢湾から江戸方面へは、米、常滑焼、酒、糠、油、瓦、などの地域の特産品に。



澤田家を管理されている恒川尚広さん。  
「ここが復元される前はほとんど廃屋でした。」



当時の典型的な廻船「弁財船」の模型。  
俗に言う「千石船」はこのタイプを指す。



この船の乗組員は9人ほど。近海とはとはい  
え難破・遭難の危険もあった。



入口を入ってすぐ。2階まで吹き抜けの土間  
には昔ながらの“くど”(かまど)が。



土間から上がってすぐの帳場。使い込まれ  
て黒光りする算盤があった。

土蔵の内部では当時の資料を展示。  
ここにある船の模型は団平船(だんぺいぶね)。  
底が平たく重い荷を運ぶのに適した。



頑丈に作られた錢箱(千両箱)。  
今のようにデジタルデータでなく  
お金に物理的な形のあった頃の遺物。



無尽灯。菜種油  
を使ったランプ。  
東芝の原点。



今では埋め立てられているが、ビルが建っているあたりまでかつては  
海だったので瀧田家所有の廻船の出入りがこの2階から眺められた。



この屋敷で育てられていた頃の  
あゆちと兄・文彦。



日本航空(JAL)に入社した  
頃のあゆち。  
テレタイプ室にて。

江戸方面から伊勢湾方面・上方へは、千葉・浦賀・江戸で仕入れた干鰯(イワシ)を干した有機肥料)やメ粕(釜で十分に煮た魚を圧搾し、そのしづりかすを乾燥して作った有機肥料)、大豆や麦などの雑穀を運んだ。そこでは電報も駆使した情報戦も(電文のカタカナ表記が帳簿にある)。

明治五年(1872年)の木綿問屋の開業では、知多木綿の発展にも寄与する屈指の大店にまで急成長を遂げていた。

それにしても、18世紀半ばの開業から明治16年(1883年)の廃業までのわずか40年弱の間の4代の金左衛門の時代のなんと急展開だったことか。江戸期の幕末から明治期までの物流事情の変化がいかに急速に進んでいったかがうかがえる。

### ◆日航の“キャリア”となった瀧田あゆち

「実は、廻船問屋廃業後の瀧田家の人物が興味深いんです。八代目の当主・瀧田英二氏(著書に「常滑史話索隠」)は、東京大学文学部に在学中、日本の映画女優第一号・花柳はるみさんと大恋愛の末、結婚。はるみさんは女優を引退し、長男の文彦さん(元東大教授、仏文学者、翻訳家)に続き、あゆちさんを授かりました」。

瀧田英二氏一家は、一時期、名古屋に住んでいたが、あゆちが小学校4年夏にこ

の実家に移る。その後、あゆちは、常滑小学校、半田中学校、県立第一高等女学校を経て東京大学法学部に進学。大学卒業後には昭和30年(1955年)に日本航空(JAL)に入社し、国際業務室、広報課長、国際業務担当役員付部長…と実績を積み、新規路線で政府や海外と折衝するなど、日本航空で初の女性管理職として大活躍した。さらに、平成2年(1990年)には日航財団の初代常務理事として国際交流に尽力。晩年には外務省外務人事審議官や運輸政策研究機構理事なども務め、平成17年(2005年)2月、自身も常滑への誘致に尽力した中部国際空港セントレアの開港1か月前に没している。

常滑湊で海運の物流に携わった家系に生まれたあゆちさんが、現代の最先端の物流である空輸、それも晩年に奇しくもこの常滑への空港誘致に関わっていたことにはなかなか因縁めいたものさえ感じる。

### ◆隠れ家のような古民家カフェ・雑貨店

瀧田家からやきもの散歩道を北へ少し行くと、迷いそうな細道に。階段を下ったその先には古民家を、こちらは展示ではなく活用しているレトロなカフェがある。そこはまるでふるさとの“おばあちゃんち”。おてんばだったあゆちさんも、かつてはこのあたりで遊んでいたのかもしれない。

## 常滑市指定有形文化財 廻船問屋 瀧田家

<https://takitake.com/>

〒479-0836 愛知県常滑市栄町4-75

●TEL/0569-36-2031

FAX/0569-36-2031

●営業時間/午前9時30分～午後4時30分  
●定休日/毎週水曜日(祝日の場合は営業)、  
年末年始

●料金/300円、中学生以下は無料  
(20名様以上の団体は200円)

●交通アクセス/名鉄常滑駅より徒歩10分  
お車の方は、常滑市陶磁器会館駐車場、又は、  
やきもの散歩道駐車場をご利用下さい。

●着付け体験「きものさんぽ」

簡単に着付けられる着物(レンタル)を着て  
やきもの散歩道でのカフェ巡りや散策での  
非日常の時間を楽しんで見ませんか。

※ご利用日の3日前までにお申し込み下さい。



## 古民家スペース imawo・まわるカフェ

<https://imawo-kominka.studio.site/>

<https://www.instagram.com/imawo/>

〒479-0836 愛知県常滑市栄町2-87

●営業時間/午前10時00分～午後4時00分



内部が石造りの土蔵では、キャリアレディの草分けとして  
話題となったあゆちさんの写真展が開かれていた。



暖色の明かりがなんとも心地いい。



アップサイクル品のレトロな  
レジも現役で動いていた。



「からだがよろこび玄米  
おばんざいプレート」¥1360  
すべてヴィーガン素材。



愛知県労働者福祉協議会  
会長 可知 洋二



謹んで新春のお喜びを申し上げます。

旧年中は、愛知労福協をはじめ、東海労働金庫、こくみん共済 coop 愛知推進本部、愛知県労働者福祉基金協会の諸活動や事業推進に対し格段のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

世界的な情勢不安が高まる中で、国内的には物価高が国民生活に大きな影響を与え続けており、政府においては働く者の生活を支える経済対策が喫緊の課題であります。

愛知労福協においても、持続可能な組織の在り方をはじめとする山積する課題に向き合いながら、地道且つ愚直に労働者福祉運動を展開していきます。

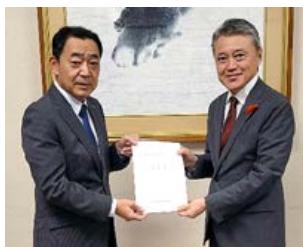
労働福祉運動の概念は、「労働者のための福祉」(対象)と「労働者による福祉」(主体)の両面を備えたものとして発展してきました。労福協は、「連帯・共同で作る安心・共生の福祉社会の実現」を目指し、労働団体、福祉事業団体、さらには行政と連携し活動を続けてまいります。みなさまも労働福祉運動の「主体者」としてみずから関わり、共助の輪を広げていただくことを切にお願いします。

新しい年が、皆様にとって輝かしい年となりますようにご祈念申し上げて、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 福祉事業への支援・協力を求め、 愛知県・名古屋市へ「令和8年度要請書」を提出しました

11月6日（木）に名古屋市役所、13日（木）に愛知県庁を訪問し、令和8年度の労働者福祉活動に対する助成等五項目の要請を行いました。

愛知県古本副知事、名古屋市中田副市長へ可知会長より「要請書」を提出し、要請内容の趣旨説明及び意見交換を行いました。



愛知県古本副知事



名古屋市中田副市長

### ワークライフバランス推進セミナー

会場開催

●受講者募集のお知らせ

## 業務の見える化で脱・属人化をめざす! 業務マニュアルの作り方・活かし方セミナー

本講座はワークショップ型研修です。様々なワーク・ディスカッションを通じて、業務マニュアルの作り方・活かし方に役立つ具体的な手法を実践的に学びます。受講者には「マニュアルテンプレートデータ」をプレゼント!

日 時 令和8年2月18日(水) 10:00~17:00

講 師 株式会社ビジネスプラスサポート  
人財育成プロデューサー 川勝 愛 氏

受講方法 会場 ウインクあいち(愛知県産業労働センター)

あいち労働総合支援フロア(17階)セミナールーム

受 講 料 12,000円(消費税込)

名古屋市中村区名駅4丁目4-37

申し込み・問い合わせ

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-4-38

キャリアサポートセンターあいち(労働教育) (公益財団法人愛知県労働協会)

<https://ailabor.or.jp/rodo>

TEL (052) 485-7154



## 愛知県勤労者スポーツフェスティバル2025

11月8日（土）に名古屋市緑区の大高緑地において、レクリエーション・スポーツを通じて、健康の増進と勤労者相互の交流を深め、仕事と生活の調和を図ることを目的として、「愛知県勤労者スポーツフェスティバル2025」が開催されました。

謎解きウォークラリー・ニュースポート・ステージイベント等が行われ約6,500人（延べ人数）の参加者がありました。啓発活動ブースでは愛知労福協が奨学金問題、高等教育費の漸進的無償化と負担軽減に向けての冊子配布。愛知県赤十字献血センターは緊急血液運搬車両の展示、愛知県ユニセフ協会は全ての子どもの権利を守るための活動等の紹介を行いました。



## ブロンズの会「文化探訪」

11月18日（火）に明知鉄道きのこ列車に乗車し車窓からの紅葉・田畠・のどかな農村風景を見ながら地元のきのこ料理等に舌鼓を打ちました。沿線の岩村では、重要伝統的建造物群保存地区の旧家や商家、なまこ壁、町じゅうに流れる疎水、カステラのお店、地酒の蔵元を見学。明智町の日本大正村では大正村資料館、大正ロマン館等を訪れ郷愁を感じる大正の風情に浸り会員13名事務局3名の参加で開催いたしました。



大正村・大正ロマン館

明知鉄道きのこ列車車内

## 第19回友の会の集い

2025年9月24日（水）～9月25日（木）に支部地区友の会会員と県友の会役員の76名により第19回友の会の集いを名古屋クラウンホテルで開催しました。

三事業団体の講演の後、NPO法人中部大道芸ネットワークより、オマールえびさんとバルーンパフォーマーエルさんの公演があり、楽しい一時を過ごしました。



研修風景



オマールえびさん

バルーンパフォーマー  
エルさん

## 友の会だより

### 名古屋ブロック

#### 第21回名古屋ブロック退職準備セミナーを開催

2025年11月8日（土）、11月9日（日）、11月15日（土）の午前・午後の計6回のセミナーを「れあろ6階大会議室」にて、2812名に参加いただき開催しました。

講師は、社会保険労務士の鈴木久子さんに6回すべてお願ひしました。

セミナーでは、これから的生活設計のポイント、年金、雇用保険仕組み、60歳以降の働き方、定年前後のタイムスケジュールについて参加者は熱心に聴講していました。



講師 鈴木久子先生



## 愛知労福協の活動報告

## 支部だより



支部環境活動  
「海岸清掃ボランティア」  
2025年9月21日  
場所:白谷海岸  
参加:25名



第50回「定期総会」  
2025年10月22日  
場所:アイプラザ豊橋  
参加:102名



第41回「ボウリング大会」  
2025年11月26日  
場所:コロナキャットボウル豊川  
参加:112名



## 海部支部

海部支部第50回定期総会  
2025年10月21日  
場所:津島市文化会館小ホール  
参加:36名(来賓5名含む)



第50回定期総会  
2025年10月6日  
場所:カバハウス  
参加:77名



## 東三河支部

第20回退職準備セミナー  
2025年11月23日  
場所:豊田市福祉センター 41会議室  
参加:186名



## 知多支部

第27回知多支部・知三会  
ゴルフ交流会  
2025年10月20日  
場所:知多カントリー倶楽部  
参加:16名



第50回定期総会  
2025年10月27日  
場所:東海市芸術劇場  
多目的ホール  
参加:78名



他県労福協視察  
2025年9月25日  
場所:鹿児島県労福協  
参加:13名



第48回定期総会  
2025年10月10日  
場所:岡崎市民会館  
参加:67名



## 岡崎・額田支部

第46回小牧市民まつり  
2025年10月25日・26日  
場所:小牧山史跡公園会場  
参加:約300名



第45回福祉のつどい  
2025年11月8日  
場所:春日井市総合福祉センター  
参加:約180名



書記・実務担当者研修会  
2025年11月20日  
場所:ストリングスホテル名古屋  
参加:47名



## 尾張東支部

地域行事「ぶどう狩り」  
2025年9月7日  
場所:岡崎市・駒立マル京果園  
参加:290名



第44回定期総会  
2025年10月29日  
場所:尾張旭市・東部市民センター  
参加:45名



## 尾張西支部

### 第43回定期総会

2025年10月3日  
場所:こくみん共済coop一宮会館 4階大ホール  
参加:代議員22名・委任状40名



### 第71回宮城県社会福祉大会

【宮城県社会協議会会长表彰 感謝状受彰】  
2025年11月6日  
場所:仙台サンプラザホール  
参加:1名(水野秀俊 支部長)



### 事業団体実務担当者・書記研修会

2025年11月11日  
場所:人道の港 敦賀ムゼウム  
三方五湖ラインボーライン山頂公園  
参加:20名



## 西三河支部

### 第45回定期総会

2025年9月10日  
場所:全労済刈谷会館  
参加:ZOOM45名・委任49名



### ワクワク自然体験 いもほり&BBQ

2025年10月25日  
場所:南知多グリーンバレイ  
参加:91名(23家族・大人51名・子供40名)  
参加者フードドライブ 寄付137品  
セカンドハーベスト名古屋へ寄付



## 名古屋北支部



## 名古屋南支部

2025年度秋季全体会議  
2025年11月5日  
場所:大同特殊鋼健保会館  
参加:43名



## 名古屋中支部

第41回定期総会  
2025年10月15日  
場所:東海労働金庫本店  
7階 大会議室  
参加:42名



2025年秋季会員  
全体会議  
2025年11月14日  
場所:東海労働金庫  
本店6階  
第8・9会議室  
参加:33名



## 名古屋金山支部

第41回愛知労福名古屋  
金山支部 定期総会  
2025年10月9日  
場所:東海労働金庫 金山支店  
3階会議室  
参加:33名



## 名古屋東支部

第41回定期総会  
2025年10月16日  
場所:アピタン2F大ホール  
参加:40名

秋季会員全体会議  
2025年11月4日  
場所:アピタン2F大ホール  
参加:38名

横断旗贈呈式  
2025年9月3日  
場所:中村区役所  
参加:3名

第41回定期総会  
2025年10月21日  
場所:TKP名鉄名古屋駅  
カンファレンス  
センター  
参加:36名

秋季全体会議  
(名古屋市 市政出前トーク)  
2025年11月6日  
場所:全日通労働会館  
参加:27名



## 仲間の力を合わせ安心社会を築こう～働く人や地域の頼りになる存在へ～ 連合愛知第37回定期大会を開催

2025年10月28日(火)、連合愛知は、「仲間の力を合わせ安心社会を築こう～働く人や地域の頼りになる存在へ～」をスローガンに第37回定期大会を開催しました。2026～2027年度活動方針などを確認したほか、新役員を選出しました。

冒頭挨拶で可知洋二会長は次のように述べました。(以下、主旨抜粋)

### ●技能五輪全国大会への参加と感動

愛知のモノづくり力を再認識。2028年の国際大会に向け、技能の社会的評価向上を期待。



可知洋二 会長



小林洋子 局長



古本伸一郎 副知事

### ●2025春闘の成果と課題

賃上げ率は5%超で30年ぶりの高水準。しかし物価高や中小企業との格差、適正取引の遅れが課題。2026春闘では「物価上昇を上回る賃上げ」「格差是正」「最低賃金引き上げ」に注力。



田島麻衣子 参議院議員



浜口誠 参議院議員

### ●政治課題

参院選で与党過半数割れに貢献も、比例候補全員当選ならず。組合員投票行動の分析を進める必要あり。労働時間規制緩和の動きに強く反対し、働く人の命を守る立場を堅持。



ガンバロー三唱(演題側)



ガンバロー三唱(代議員側)

### ●社会貢献活動

児童養護施設出身者支援や地域協議会による新たな取り組みを推進。

「全ての勤労者・市民に共感される運動」を目指し、地域での存在価値を高める。

### ●今後の重点方針(2026～2027年度)

「働くことを軸とする安心社会」の実現。組織拡大・仲間づくりを最重要課題に、未組織労働者への支援を強化。

「今日からスタートする新年度、連合愛知56万人が一致団結して運動を進めて頂くことをお願いし連帯の挨拶といたします。私たちの運動の更なる飛躍に向けて共に頑張りましょう。」

また来賓として、厚労省愛知労働局 小林洋子 局長、愛知県 古本伸一郎 副知事、立憲民主党愛知県総支部連合会副代表 田島麻衣子 参議院議員、国民民主党愛知県総支部連合会代表代行 浜口誠 参議院議員からご挨拶をいただきました。

このほかにも、2026～2027年度の新役員体制が提案され満場一致にて確認され、最後にガンバロー三唱によって活動の実践を誓い合いました。

## 愛知県知事との政策懇談会に関する懇談会を実施 政策要望書の詳細について意見交換を交わす

2025年10月24日(金)、連合愛知は、愛知県の持続的な発展に向けた課題認識と政策を【「2025-2026年 働くことを軸とする安心社会」実現のための要望書】としてまとめ、愛知県知事へ提出しました。また、その詳細について意見交換を交わすことで双方の認識を確認しました。

### 【「2025-2026年 働くことを軸とする安心社会」実現のための要望書】

#### 1. 誰もが安心して働き続けられる環境の整備(雇用・労働政策)

- (1)誰もが安心して働ける環境の整備・労働人口減少への対応
- (2)中小企業の基盤強化による労働条件の向上
- (3)ジェンダー平等・女性活躍の推進、困難な問題を抱える女性への支援



大村秀章 知事



可知洋二 会長

#### 2. 次世代を担う子どもを育てる環境づくりと医療・福祉の充実(教育・医療・福祉政策)

- (1)教育環境の整備・充実
- (2)子育て支援・子どもへの支援
- (3)医療体制の充実・強化
- (4)高齢者福祉と孤独・孤立対策



松村実 副会長



西野勝義 副会長

#### 3. 安全で安心して生活できる社会の構築(暮らしの政策)

- (1)防災・減災対策
- (2)防犯・交通事故の削減と安心・安全な交通インフラの実現
- (3)あらゆるハラスメントや差別のない社会・持続可能な社会の実現



柴田直子 副会長



與後誠 副会長

#### 4. 生活者に寄り添った行政運営の構築(地域・行政改革政策)

- (1)公契約における労務費を含めた価格転嫁・適正取引の実現
- (2)政治への関心向上と参画
- (3)健全な県財政の運営と地方分権
- (4)良質で公平な公共サービス



清水次郎 副会長



# お見積もりキャンペーン

2026年 1/5 (月) ~3/31 (火)



期間中に住まいの共済とマイカー共済の  
お見積もりをご依頼いただき、アンケート  
にご回答いただいた方（組合員）の中から 抽選で **300名様** に  
**あんしん、便利グッズが当たる！**

150  
名様

## 防災ラジオライト



ラジオに  
ライトとスマホ充電と  
多彩な機能を搭載

150  
名様

## 車載用防災19点セット



車への搭載がしやすい  
車載用防災セット

○ご応募いただける方:長野県・静岡県・富山県・石川県・福井県・愛知県・岐阜県・三重県に拠点のある団体に所属されている組合員。  
○マイカー共済の場合、お車1台のお見積もりに対して1回の応募が可能となります。  
○希望商品は、ご応募の際に第1希望、第2希望をご回答いただきます。ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。  
○当会の同時期に行われるキャンペーン（応募期間が重複するもの）において、重複しての当選はございません。  
○当会が不適当と判断する場合は抽選から除きます。○写真はイメージです。

あなたのお見積もりが被災地支援とこどもたちの交通安全につながります。

住まいの共済



あなたのお見積もり1件で  
100円を被災地支援の活動団体に寄  
付します。

マイカー共済

## 7才の交通安全プロジェクト

あなたのお見積もり1件で  
横断旗1本を小学校などに  
寄贈します。

詳しくは所属の労働組合にお問い合わせください

お問い合わせ先

**こくみん共済**  
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

愛知推進本部

(愛知県労働者共済生活協同組合)

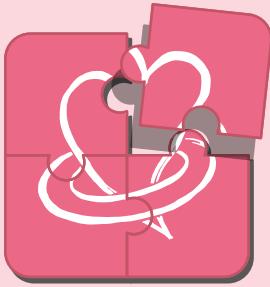
**TEL 052-681-7959**

(平日9:00~17:00 土・日・祝日、年末年始は休業)

たすけあいから生まれた保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。





# ご存知でしたか? ハートフルセンター

～お得で便利なサービスを組み合わせ!～

生活・暮らしの便利帳



お得な情報をHPやアプリから  
**ハートフルセンター**

JoyHeart(年4回)  
JoyHeart+プラス(年8回)  
アプリ(毎月8回)

LINE  
Facebookなど

TEL 0120-101-810



住宅総合点検、耐震診断やリフォームなど安心の実績  
**ハートフルセンター住宅事業部**

お住まいの多様なニーズ・ご予算に対応。住宅総合点検、耐震診断も。

●リフォーム事業

- 耐震補強
- 外装・外構、内装
- 高齢者対応
- シロアリ対策
- 防犯対策



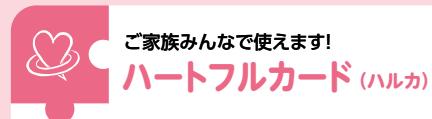
●宅地分譲



●賃貸事業



TEL 0120-682-851



ご家族みんなで使えます!  
**ハートフルカード** (ハルカ)



カード提示で提携店での割引優待。  
提携店はスマホアプリ登録で簡単検索!

飲食、レジャー、宿泊、温泉、美容、など東海地区の  
約2,600の提携店で約10~20%割引!

TEL 0120-101-810

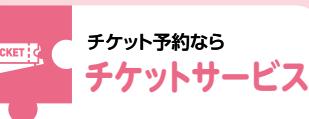
ハルカ  
とは  
アプリ  
登録



ハートフル通販サイト  
**ハルカモール**

暮らしに役立つ  
便利な通販サイト。  
お買い得な商品が  
ラインナップ。

TEL 0120-101-810



チケット予約なら  
**チケットサービス**

映画鑑賞、  
スポーツ観戦など  
様々なチケットを  
ご案内。

TEL 0120-101-810



旅行・会議・ゴルフの手配



旅行・出張・会議の手配なら  
**宿予約センター**

会議や組合行事、研修会、  
懇親会、周年行事、ホテル  
手配からマイカープラン  
まで簡単に。

TEL 052-339-4822



webホテル予約なら  
**ハルカトラベル**

国内宿泊施設満載。  
24時間いつでも  
旅行のご予約を。  
航空券の手配も。

TEL 0120-101-810



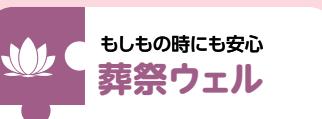
コンペの予約は  
**ゴルフ場予約**

コンペ予約を  
代行するから  
幹事様ラクラク!  
3組以上のコンペには  
ボールをプレゼント!

TEL 0120-101-810



葬儀社の手配



もしもの時にも安心  
**葬祭ウェル**

提携葬儀社を  
ご紹介し割引斡旋。  
葬儀祭壇費用より  
最大25%割引!

TEL 0120-810-119



出会いから、結婚、ハネムーンまでのお得なサービス



結婚の準備をお手伝い  
**ブライダルin**

提携の式場でお得に  
結婚式。婚約・結婚  
指輪の購入も  
優待価格で。

TEL 0120-881-561



出会いをサポート  
**ハートフルパーティー**

安心な出会いの  
場をご提供。  
カップルが  
たくさん誕生中。

TEL 0120-881-561



お花を贈る手配なら  
**フラワーネット**

簡単お花のご注文。  
お祝い、お悔やみ、  
気持ちを届ける  
サービス。

TEL 0120-3344-01



ギフト・記念品の手配なら  
**ハートフルギフト**

カタログギフトを  
特別価格でご提供。  
ご予算に合わせて  
景品・記念品をご提案。

TEL 0120-101-810



HP、アプリからあなたに合うサービスをご利用ください!

あなたの「安心・快適・充実ライフ」をサポート

[www.heartful.or.jp](http://www.heartful.or.jp)

(一財)愛知県労働者福祉基金協会

〒456-0002 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号 平日 9:00~17:00 GW・年末年始を除く

ハートフル事業部 TEL 0120-101-810

住宅事業部 TEL 0120-682-851

住宅事業部 TEL 0120-682-851





愛知

シリーズNPO No.56



病院に入院している子どもたちや  
そのご家族に笑顔を届けます。

特定非営利活動法人

ふくふくばるーん

誰でも病気で入院・闘病ともなれば心身の苦痛や不安でとても笑顔なんて…と思う。それが小さな子どもたちにしたらなおのことだろう。ふくふくばるーんは病院で闘病中の子どもたちやそのご家族に、ワクワク・ドキドキの楽しい刺激や参加する喜びを通じて心からの笑顔をとどける活動。一方通行のエンタテイメントではなく、一緒に作ったり子どもたちが参加する体験を通じて喜びや希望を分かち合う活動を広げている。

2024年度  
東海ろうきんの  
未来応援寄付金を  
活用しています。



### ●始めたきっかけは7年間闘病した我が子

「私の長男が4歳の時に急性リンパ性白血病を発症し、7年の闘病の末に亡くなっちゃったんです。もう19年も前のことですが」。大竹さんはこの活動のきっかけをそう話された。

「闘病中は治療のことばかりで、まったく余裕もなくて…。亡くしてからあらためて振り返った時、7年の成長の間に、この子には子どもらしいワクワクやドキドキや喜びがあったのだろうかと」(大竹)。それで、当時の主治医の先生に代表になってもらい、長期療養中の子どもたちのためのNPO「ふくふくばるーん」の活動を始めることになった。

### ●バルーンアートと一緒に作ることの意味

ふくふくばるーんでは、バルーンアートを実演して見せるのではなく。子どもたちと一緒にになってバルーンアートを創っていく。

創造する喜びの笑顔がそこにある。その笑顔は家族にも連鎖する。

最初に「ワンちゃんを作つてみよう」の段階からでも、風船の色を選んで、空気入れで長い風船を膨らませ、ひねったりねじったり組み合わせたりの体験は新鮮だし夢中になる(記者自身が実際に体験)。片手が点滴で塞がっていても一緒に協力してもらってどんどん出来上がっていく。これはおもしろい!

バルーンが膨らむ驚き、割れるかもというドキドキ感、ぷにぷに手触り…。闘病中に病院のプレイルームで同じく入院中の子や家族が、月に1回バルーンアートに取り組む。そんなひとときには病気の不安も忘れる。起きられない子も病室で個別に対応する。

### ●市内の総合病院を中心に定期的に活動

20年近くの活動を通じて、ドクターや看護師さんらの信頼も厚く、現在、名鉄病院、名古屋第一赤十字病院、国立病院機構、名古屋医療センター、あいち小児保健医療総合セン

ター、名古屋大学附属病院などでボランティアメンバーが活躍中。メンバーは、我が子が闘病の経験がある、あるいは自身が闘病中にふくふくばるーんを経験したという人、看護師や保育士の卵、学生、会社員など多岐にわたる。

毎月1回、定期的にミーティングを開いてバルーンアートの技術や闘病中の子ども、またその家族との接し方も研究している。

「接し方といつても普通の子どもと変わらない。家族の方たちとも他愛もない世間話で自然に仲良くなっちゃいます」(西山)。

### ●コロナを契機に「旅する人形」が始まる

そんな病院を訪問する活動もやはりコロナの流行で、続けられなくなるほどの危機もあったという。ネットを通じてのバルーンの活動もあったが、今それに代わるユニークな活動が新たに育ちつつある。それは…「旅する人形プロジェクト」。小さな手作り人形が入院中の子どもに代って、国内だけでなく、世界を旅するんです(大竹)。

面白いことに、その代理旅行中の人形を通じて、リアルタイムに旅の行き先で会話したり、スキーやパラグライダーなども代理体験する。人形は子どもの手元に帰って来てお土産を渡してくれる。

### ●裏方の運営チームの活動が広がった

その運営面を支える裏方では、\*旅人チーム(旅人として旅に行く人)、\*旅のしおり(子どもに渡す旅程表)チーム、\*人形製作チーム、\*企画広報チーム、\*動画チーム、寄付集めチームなどが活躍中。全国の水族館を同時に継で繋がり、航空会社と実況でコラボしたり…それらも子どもたちの希望を聞いて実行していくので、各チームのリーダーたちはますます忙しい。それぞれのチームでは今メンバーを緊急募集中だ。

特定非営利活動法人

ふくふくばるーん

<https://pupu-b.jp/>

〒470-0002

名古屋市中区丸の内3-20-20  
チサン丸の内第3ビル902号室

●TEL: 090-5105-4823

●FAX: 052-308-3745

●MAIL: [pukupuku@pupu-b.jp](mailto:pukupuku@pupu-b.jp)

#### ■公式BLOG

URL: <https://ameblo.jp/pupu-b>

#### ■旅する人形プロジェクト

URL: <https://tabi-doll.com>

#### ■ふくふくばるーん

FB: <https://www.facebook.com/profile.php?id=100069475142868>

#### ■旅する人形プロジェクト応援隊Wish

FB: <https://www.facebook.com/groups/31025468080400652/>

### 私たちの仲間としてぜひご協力を!

◆「ふくふくつしん」会報制作チーム募集  
会報の制作(企画・取材・編集・郵送)で参加していただける方を募集します。

◆旅する人形プロジェクト応援隊 員員募集  
企画から人形制作まで人形の旅をいろんな形で支援していただける方を募集します。

◆活動資金・寄付での支援をお願いします  
ボランティアの交通費・バルーンの材料費・イベントの謝礼などが必要です。

#### \*ふくふくサポーター(賛助会員)

個人1口 3,000円 法人1口 10,000円  
\*寄付/上限下限はありません。  
【送金方法】QRコードからアクセスして下さい

①ホームページから  
(クレジットカード)

②銀行振込  
(三菱UFJ銀行、  
ゆうちょ銀行)

③ペイパル



愛知県福祉事業団体情報誌“ハナノキ”2026 新春号 No.223

発行 愛知県労働者福祉協議会 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号 TEL(052)682-6029

発行責任者 可知 洋二

ホームページアドレス: <https://aichi-rofuku.com/>



愛知県労働者福祉協議会

発行責任者 可知 洋二

ホームページアドレス: <https://aichi-rofuku.com/>

VEGETABLE  
GIL INK  
Hananoikiは、環境に配慮し、  
有機溶剤の少ない植物油  
インキを使用しています。